
中国信息（畜産）

2009年3月12日号

◎2009年1月における中国の畜産物及び飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年1月における中国の畜産物及び飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部畜牧業司が実施した全国470カ所の定点調査統計によると、春節期間中の消費増加の影響から、前月に比べ、2009年1月の豚、鶏、鶏モモ肉、牛・羊肉、鶏卵の価格はいずれも上昇した。原料乳価格は引き続き下落、大豆粕価格は反発、トウモロコシ及び配合飼料価格は下落を続けた。当月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で算出され、損益分岐点は5.5とされる）は8.79となり、前月に比べ0.6ポイント増となった。

1 豚産品価格は引き続き上昇

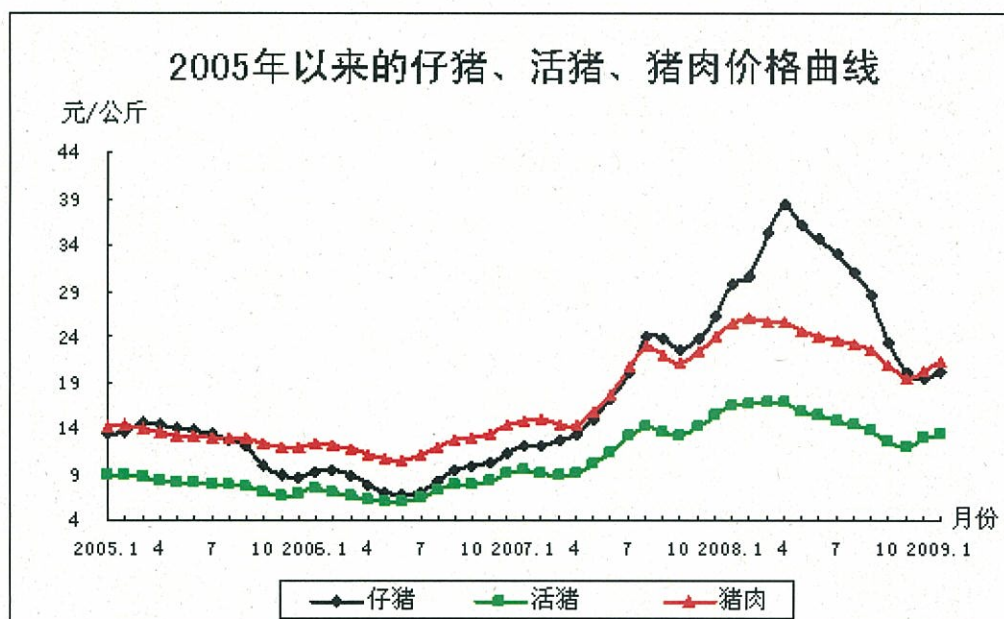
2009年1月の子豚平均価格は1kg当たり20.06円で、8か月連続で下落した後、初めて上昇に転じ、前月比3.3%高となった。内蒙古自治区及び西北地区の甘粛省、青海省、寧夏回族自治区、新疆ウイグル自治区の5省区を除き、子豚価格はいずれの地区とも上昇した。そのうち華北及び東北地区の子豚価格は上げ幅が比較的高く、平均上げ幅は5%を超え、遼寧省及び上海市では10%を超えた。内蒙古自治区、新疆ウイグル自治区では、逆に下げ幅が5%を超え、価格水準では、華東及び西南地区の子豚価格が比較的低かった。うち全国最低となったのは江蘇省で、12.57円であった。華中及び西北地区では子豚価格が比較的高く、広東省、福建省及び甘粛省の3省では25円を超えた。

豚平均価格は前月比3.9%高の1kg当たり13.41円で、上げ幅は前々月に比べ4.6ポイント減となった。青海省を除き、豚価格はいずれの地区とも上昇した。そのうち、河北省、

山西省、遼寧省、安徽省、江西省、湖北省の6省の上げ幅は5%超と比較的大きかった。価格水準では、華東及び華中の豚価格が比較的高く平均13.73元となった一方、東北地区では12.98元と比較的低かった。

また、豚肉平均価格は、前月比4.5%高の1kg当たり21.25元となった。青海省を除き、豚肉価格はいずれの地区とも上昇した。西南および華南地区の上げ幅は平均3%前後であったが、そのほかの地区では平均5%以上となった。価格水準では、華東及び西南地区では比較的高く、平均21.75元となった。東北地区では価格が比較的低く、平均19.87元となった。豚肉価格が最高であったのは上海市で、24.65元となった。最低は黒龍江省で、18.63元であった。

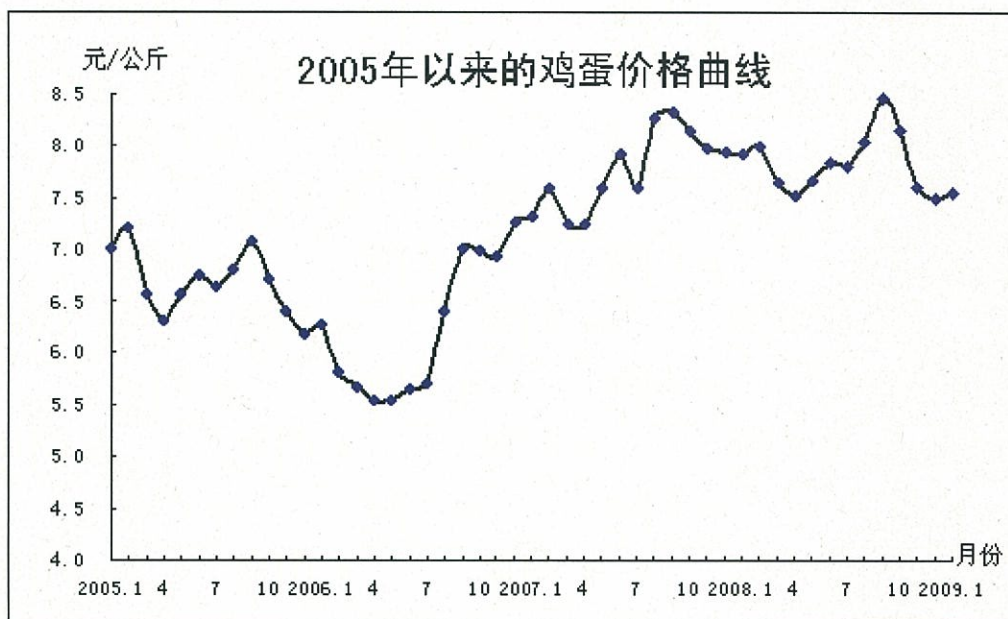
前年同月比では、子豚、豚及び豚肉がそれぞれ32.4%安、18.7%安及び16.8%安となった。



2 鶏卵価格は下げ止まって反発

2009年1月の全国の鶏卵平均価格は、前月比0.7%高の1kg当たり7.56元となり、価格下げ止まって上昇に転じた。河北省など10鶏卵主産省における鶏卵平均価格は、前月比1.4%高の6.26元となった。華中地区では、平均上げ幅が2.3%と比較的大きく、東北、西北及び天津市、内蒙古自治区、上海市、福建省など12省区市では鶏卵価格が下落した。うち寧夏回族自治区、新疆ウイグル自治区では、下げ幅が5%超と比較的大きかった。コマーシャルレイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は引き続き下落し、それぞれ1羽当たり2.33元及び2.06元で、前月比では1.3%安及び3.0%安となった。鶏及び鶏モモ肉の平均価格は1kg当たり14.16元及び14.06元で、前月比3.2%高及び1.4%高となった。

前年同月比では、鶏卵価格が4.5%安、コマーシャルレイヤーヒナ及びブロイラーヒナが10.8%安及び21.96%安、鶏価格が1.3%高、鶏モモ肉が0.4%安となった。

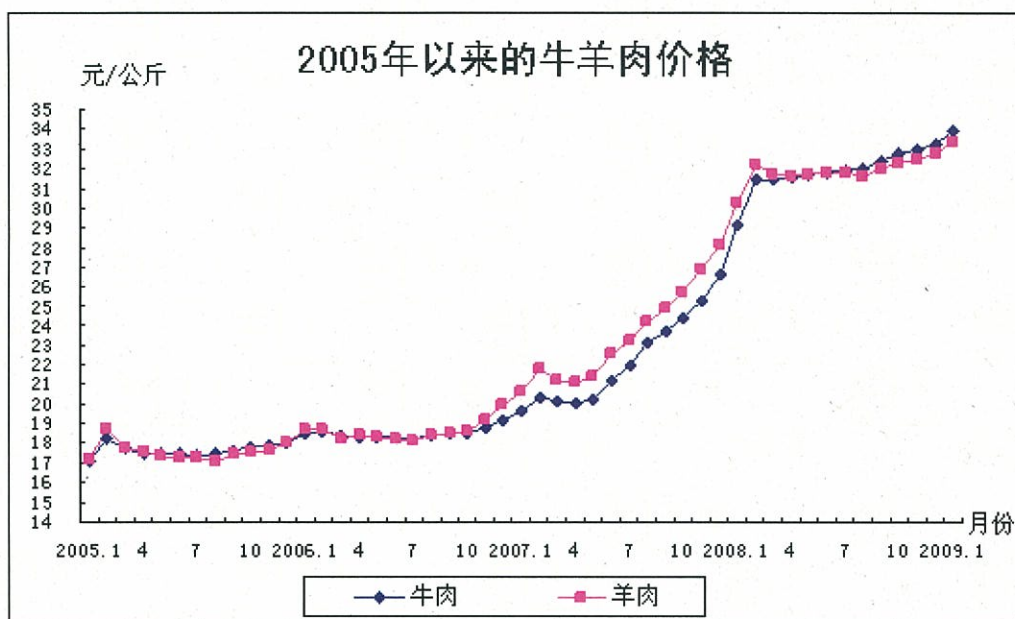


3 牛・羊肉価格は引き続き小幅に上昇

2009年1月の牛肉平均価格は、前月比2.0%高の1kg当たり33.90元となった。21か月連続の小幅上昇で、2007年4月の最低価格に比べ68.9%高となり、史上最高を更新した。牛肉主産地である河北省、遼寧省、吉林省、山東省及び河南省の平均価格は、前月比1.5%高の1kg当たり31.10元となった。主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び江蘇省の牛肉平均価格は、前月比3.3%高の40.92元となった。

同じく羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）の平均価格は、前月比1.8%高の1kg当たり33.32元となった。羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省及び新疆ウイグル自治区の平均価格は、前月比0.7%高の31.06元となった。羊肉主要消費地である上海市、浙江省、福建省、江西省及び広東省の平均価格は、前月比1.8%高の37.95元となった。

前年同月比では、牛肉及び羊肉価格は、それぞれ16.4%高及び10.1%高となった。



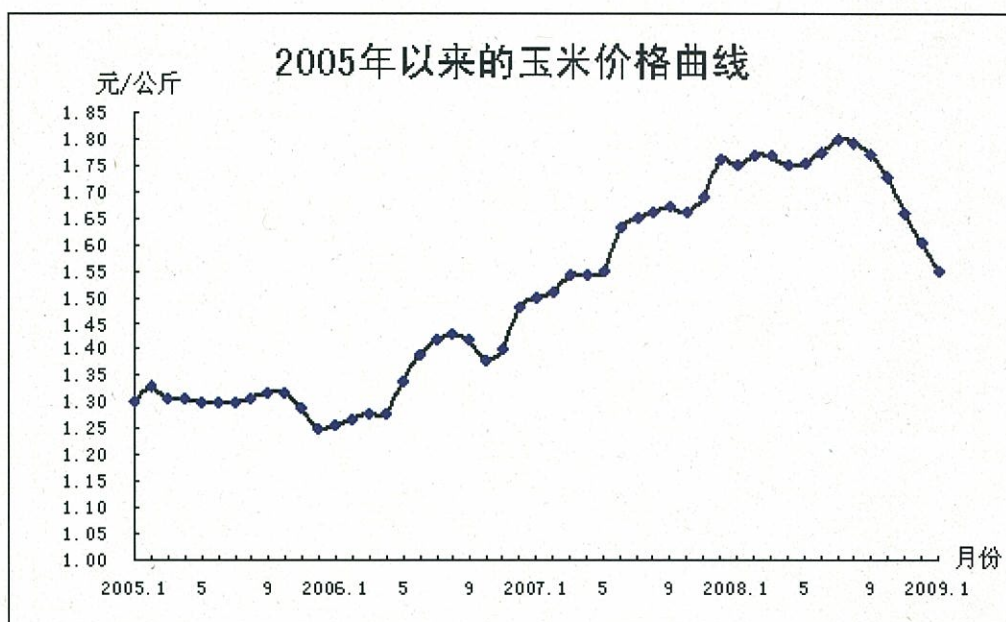
4 トウモロコシ価格は引き続き下落、大豆粕価格は反発

2009年1月の全国のトウモロコシ平均価格は、前月比2.9%安の1kg当たり1.55円で、6か月連続で下落し、2008年の最高価格に比べ13.9%安となった。重慶市のトウモロコシ価格が基本的に安定推移したのを除き、そのほかの地区におけるトウモロコシ価格はいずれも下落した。そのうち北京市、山西省、遼寧省、安徽省、河南省、陝西省、寧夏回族自治区の7省区市では、下げ幅が5%超と比較的大きかった。トウモロコシ主産地である東北三省（黒龍江省、吉林省及び遼寧省）の平均価格は、前月比4.2%安の1.38元となった。主要消費地である広東省では、2.1%安の1.77元となった。

大豆粕平均価格は、前月比5.8%高の1kg当たり3.82元となった。黒龍江省及び新疆ウイグル自治区の2省区で小幅に下落したのを除き、全国の大部分の地区で大豆粕価格は上昇した。うち天津市、上海市、浙江省、山東省、広東省及び重慶市の6省市では、上げ幅は10%を超え、福建省では20%を超えた。西北地区では上げ幅が比較的小さく、平均1.4%高となった。

肥育豚、ブロイラー及びレイヤーの配合飼料平均価格は、それぞれ1kg当たり2.50元、2.69元及び2.40円で、前月比では0.3%安、0.4%安及び0.5%安となった。

現在までのところ、トウモロコシ、配合飼料価格は6か月連続で下落し、前年同月比ではトウモロコシ及び大豆粕価格が11.6%安及び2.1%安、肥育豚及びレイヤー配合飼料が0.8%安及び0.3%安、ブロイラー配合飼料が0.9%高となった。



5 主産地の原料乳価格は小幅に下落

乳牛優勢産地である内蒙古自治区、黒龍江省など10省区市における原料乳平均価格は、前月比2.1%安の1 kg当たり2.62元となった。河南省の原料乳価格が1.4%高となったのを除き、そのほかの9省区市における価格はいずれも下落した。そのうち山東省、寧夏回族自治区では、平均下げ幅が6.3%と比較的大きかった。原料乳価格が最高だったのは河南省の2.92元で、最低は寧夏回族自治区の1.99元であった。

2009年1月畜産物・飼料定期市場（集市）価格

品 目	2009年1月	前年同月	前月価格	前年同月比	前月比
子豚	20.06	29.66	19.42	▲32.4%	+3.3%
豚	13.41	16.50	12.91	▲18.7%	+3.9%
豚肉	21.25	25.53	20.34	▲16.8%	+4.5%
鶏卵	7.56	7.92	7.50	▲ 4.5%	+0.7%
主産省鶏卵	6.26	6.44	6.17	▲ 2.8%	+1.4%
コマーシャルレイヤーヒナ	2.33	2.61	2.36	▲10.8%	▲1.3%
コマーシャルブロイラーヒナ	2.06	2.64	2.13	▲21.9%	▲3.0%
鶏	14.16	13.98	13.72	+ 1.3%	+3.2%
鶏モモ肉	14.06	14.11	13.87	▲ 0.4%	+1.4%
骨抜き牛肉	33.90	29.11	33.25	+16.4%	+2.0%
主産省原料乳	2.62	2.84	2.68	▲ 7.5%	▲2.1%
骨付き羊肉	33.32	30.26	32.74	+10.1%	+1.8%
トウモロコシ	1.55	1.75	1.60	▲11.6%	▲2.9%
大豆粕	3.82	3.90	3.61	▲ 2.1%	+5.8%
小麦フスマ	1.49	1.41	1.49	+ 5.8%	0.0%
輸入魚粉	8.09	8.51	8.10	▲ 5.0%	▲0.2%
肥育豚配合飼料	2.50	2.52	2.50	▲ 0.8%	▲0.3%
ブロイラー配合飼料	2.69	2.66	2.70	+ 0.9%	▲0.4%
レイヤー配合飼料	2.40	2.41	2.42	▲ 0.3%	▲0.5%

注1：単位はコマーシャルレイヤーヒナ・ブロイラーヒナは元／羽、それ以外は元／kg

2：羊肉は羊肉及びヤギ肉